

3

イントロダクション

15 日本製鉄グループの価値観

16 価値創造プロセス

17 6つの資本

日本製鉄グループの価値観

日本製鉄グループ企業理念

基本理念

日本製鉄グループは、
常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、
優れた製品・サービスの提供を通じて、
社会の発展に貢献します。

経営理念

- 1 信用・信頼を大切にするグループであり続けます。
- 2 社会に役立つ製品・サービスを提供し、
お客様とともに発展します。
- 3 常に世界最高の技術とものづくりの力を追求します。
- 4 変化を先取りし、自らの変革に努め、
さらなる進歩を目指して挑戦します。
- 5 人を育て活かし、活力溢れるグループを築きます。

「日本製鉄グループ企業理念」は、当社グループの存在意義であり、最も重要な価値観を表す「基本理念」と、それを実現する上で経営として重視する姿勢・方針を表す「経営理念」から構成されます。

「鉄」は最も身近な素材であり、私たちの生活に欠かせません。鉄は、強さ、扱いやすさといった多様な特性から、幅広い用途に使用され、人々の生活や経済発展を支える社会の基盤を担う最も優れた素材として選ばれてきています。私たちの生活は、鉄鋼製品なくては成り立たないほど、鉄は身近な存在であり、これからも社会から求められる存在です。

当社グループはこれまで鉄鋼メーカーとして世界をリードし続けるとともに、あらゆる産業、インフラ構築に必要な基礎素材である鉄を提供し、社会の成長・発展を支えてきました。

世界人口は将来も増加していくことが予想され、それに伴う世界経済の成長とともに、世界の鉄鋼生産量は増加していくことが予測されています。一方で、社会と産業のあり方が長期的、構造的に大きく変化し、素材としての高機能性と同時に、製造プロセスにおける環境・社会面への配慮等、今後ますます鉄に求められる性能が高度化していくことが予想されます。

当社グループは、鉄の可能性を極め、素材としての競争力を高めることを基本としながら、他素材との組み合わせ等、これまで培った技術力・総合力を発揮し、素材に加えてその利用・加工技術まで含めたトータルソリューションの開発・提供を通じて、社会の持続的発展に貢献していくこと、これが鉄づくりにかかわる私たちの使命であると考えています。

価値創造プロセス

Inputs

(インプット)

製造資本

高い技術を培う
国内マザーミル
成長を捕捉する海外製造拠点



自然資本

資源・エネルギーの効率活用



知的資本

世界有数の規模を誇る
研究開発リソース



人的資本

人材確保・人材育成
ダイバーシティ&インクルージョン



財務資本

強固な財務体質



社会・関係資本

地域・お客様との
信頼・協業関係



Business Activities

(事業活動)

国内製鉄事業

大型高炉・臨海型一貫製鉄所モデルのもとでの
効率的な高級鋼の一貫生産

海外製鉄事業

国内マザーミルで培った強みをベースとした
「需要の伸びが期待できる地域」
「当社の技術力・商品力を活かせる分野」での
グローバル生産体制

原料事業

安定調達のための原料権益から「事業」へ

鉄グループ会社

バリューチェーンの川上から川下で
国内製鉄事業を支え、価値向上に貢献。
流通も自らの事業領域へ

非鉄3社

製鉄事業から派生し、
シナジーを生み出すとともに、
各分野でトップクラスの収益力実現へ

研究開発活動

当社グループの持続的発展に向けた
戦略的な研究開発

知的財産活動

現在から将来にかけての事業収益を獲得する
重要な要素と位置付け

デジタルトランスフォーメーション戦略

「つくる力」の革新的進化および顧客対応力強化

カーボンニュートラル鉄鋼生産プロセス実現

- 複線のアプローチによる技術開発
- 脱炭素エネルギー・原料の確保

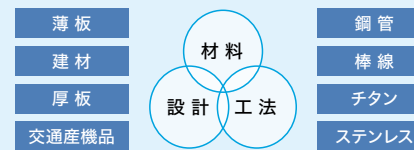
GX市場形成

- GXスチールの普及と標準化
- 投資回収の予見性の確保

Outputs

(アウトプット)

多彩な用途向けの豊富な鉄鋼製品と ソリューション提案



自動車／造船／エネルギー
家電／容器／産業機械／土木／建築

鉄鋼副産物を利用した商品

- 鉄鋼スラグ製品、コークケミカル製品

排出物のミニマム化

- 副産物再資源化率99%
- 大気・水・土壌汚染リスクマネジメント

非鉄事業の製品・サービス

- 環境・エネルギー、都市インフラ
- 化学品、機能材料、複合材料
- ITコンサル、DX推進、ITソリューション、モダナイゼーション

カーボンニュートラルビジョン2050



Outcomes

(アウトカム)

社会の持続的成長 (SDGs) への 貢献



持続的な企業価値向上と利益還元

- 持続的な利益確保
- 利益の還元
- 更なる成長への投資
- 企業価値の向上

経済的価値の
創出



社会的価値の
創出

- 従業員の雇用と地域の活性化
- 日常生活における安全・安心
- 省エネ、環境負荷低減・保全、循環型社会の構築
- 防災・減災、国土強靱化
- 途上国でのインフラ構築と先進国でのインフラ再生
- 成長分野への商品・技術ソリューション
- 社員および地域での教育活動

2050年
カーボンニュートラル社会
の実現

6つの資本

日本製鉄グループは、世界経済の発展のなかで、誇りとやりがいを持つ多様な人材、世界鉄鋼メーカートップレベルの研究リソースと知的財産、グローバルな供給を可能にする生産体制、信頼にもとづくお客様との強固な関係等、他社にはない優れた資本を構築してきました。当社グループは、これらを有機的に結合し、事業活動を通じた経済的価値、社会的価値を創出しています。

製造資本

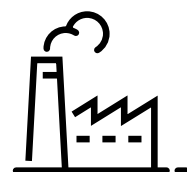
- グローバル粗鋼生産能力 (2025.6E)

約 **8,600** 万t/年 (連結)

(国内 **4,400** 万t + 海外 **4,200** 万t)

- 有形固定資産

3.6 兆円 (連結)



財務資本

- 親会社の所有者に帰属する持分

5.3 兆円 (連結)

- 有利子負債

2.5 兆円 (連結)

- D/Eレシオ

0.35 (連結)



自然資本



- 鉄鉱石

5,171 万t/年 (単独)

- 原料炭

2,579 万t/年 (単独)

- 工業用水

約 **6** 億m³/年 (単独)
用水循環利用率90%

社会・関係資本



- お客様との信頼・協業関係

国内 約 **6,000** 社の
お客様 (単独)

- 地域との共生

工場見学の受入等
約 **90,000** 人 (単独)

知的資本



- 研究開発費

約 **807** 億円/年 (連結)

- 研究開発人員

約 **800** 人 (単独)

- 特許保有件数

国内 約 **16,000** 件 (単独) 海外 約 **19,000** 件 (単独)

人的資本

- 管理職女性社員数

91 名 (単独)

- 従業員数

113,845 名 (連結) **28,652** 名 (単独)

- 教育訓練時間

94 万時間/年 (単独)

